

円山動物園の
この動物に注目!

第18回

エゾユキウサギ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。



北海道の寒さの中で強く生きるウサギ
北海道の森林や平野などに生息しています。日本にいる野生のウサギの中では最も大きく、群れを作らずに単独で行動。夜行性で、夏の昼間は草木の陰などに隠れて過ごしますが、食料となる植物が少ない冬には、日中に雪を掘り、食べ物を採すこともあります。

エゾユキウサギ

分類	ウサギ目ウサギ科
食性	草、木の葉・根、樹皮 など
体長	50cm~58cm
体重	2kg~4kg
生息地	北海道



エゾユキウサギは、餌を置こうとして少し近づいただけでも驚いて逃げてしまうほど、とても臆病な動物です。ウサギの中では耳が小さく体温が逃げにくいので、寒さに強く、冬でも雪の上で元気に暮らす様子を見ることができますよ。

いいじま 飯島 職員
エゾユキウサギの飼育を担当する



ココが面白い!

夏と冬で色が変わる体毛
草木の茂る夏は茶色、雪の積もる冬は真っ白に体毛が生え変わるエゾユキウサギ。この変化は、周囲の色に紛れて敵から身を守るためと考えられています。

夏毛のエゾユキウサギ

コラム 野生動物との関わり方 まめ知識

エゾユキウサギは敵から狙われないよう、授乳時以外は親と子が離れて過ごします。そのため、子ウサギが単独でいるところを、親ウサギとはぐれたと勘違いして人間が連れ去ってしまう事例も。野生動物を見つけたときは、捕まえずにそっと見守ることが大切です。

ココが面白い!

足の速さは時速80km!

長くて大きな足で、日本に生息する哺乳類の中で一番速く走るといわれる動物です。足の裏は毛で覆われており、雪に埋まらずに駆け回ることができます。



- 開園時間 冬季(11月~2月)9時30分~16時、夏季(3月~10月)9時30分~16時30分
- 休園日 第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)。8月のみ第1・第4水曜、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜~金曜、12/29~31
- 所在地 中央区宮ケ丘3
- 入園料 800円。高校生は400円、中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円
- 交通機関 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分 バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]乗車、「円山動物園正門」下車ほか
- 駐車場 683台。駐車料は普通車700円 詳細 円山動物園☎621-1426 [円山動物園](#) [検索](#)